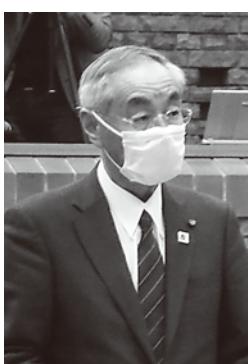


高齢者の介護の状況について

問 現在、特別養護老人ホームなど介護保険施設への入所待機者数はどのくらいか。また、今後の対応をどのように考えているのか伺う。

答 介護施設等への入所待機者については、介護認定を受けている方のうち、市内介護施設への入所希望者数は、今年度は8月1日現在で149人となつており、昨年に比べ38人減少している。待機者への対応としては、デイサービスなどの通所介護やホームヘルパーが自宅を訪れる訪問介護、また、ショートステイと呼ばれる短期入所介護などを組み合わせて、在宅で介

護サービスを利用いだいており、待機中であつても十分なケアが行われるよう努めている。



秉澤 祐一 議員

(鹿鳴會・公明)

質問した項目

■市長の5選出馬への意向について ■PCR検査に至る相談・検査体制の変更後の対応について ■住まいと暮らしの安心を確保する居住支援の強化について ■行政手続きにおける押印廃止と書面主義の見直しについて ■高齢者の介護の状況について

録画配信はこちらから

成田 哲男 議員

(誠心会)



交流人口の拡大について

問 遠い地域からの運賃を利用しやすい
運賃に検討できなか。
答 平成9年の大幅な
見直し後、消費税
の改定以外では値上げ
は行われていない。し
かし、距離に応じて高
額になることから、高
齢者や運転免許証返納
者を対象に回数券や定
期券の購入費用に対し
補助を行い負担の軽減
を図っている。

問 地域新エネルギーの利活用において、次期
エネルギー・ビジョンの策定内容は。
答 かづのパワーを核とした次期ビジョンの策定を
進めてきたが、事業中止により中断している。



録画配信はこちらから

新規ブランド產品育成支援について

問 育成に取り組む場 合の問題点と課題 の違いについて伺う。

答

について連作障害に対し、輪作の土地の確保をする必要があり、ブドウは糖度向上のため育苗ハウスを活用し、品質の向上につなげていくなど、さらなる普及拡大に向けて支援策を展開していく。

シンテツボウユリ
については連作障
に対し、輪作の土地
確保をする必要があ

支援策を展開していく。